

産地生産基盤パワーアップ事業
都道府県評価結果

都道府県名 奈良県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標												事後評価の検証方法(※定量的な検証ができること。)	達成率(%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考			
					現状				目標				実績											
					年度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位	年度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位	年度	面積 単位	総生産量又は 総出荷量 単位	契約取引量 単位								
奈良市地域農業再生協議会	4	奈良市月ヶ瀬・山添村豊原	茶(てん茶)	地域内の煎茶生産者とともにてん茶工場の増設と省力高能率管理機械の導入を図り、茶商社へのてん茶増産の要望に応え、契約栽培を行い、地域の安定生産につなげる。	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とする	29	28.52 ha	105 t	67 t	R2	地域の荒茶生産量のうち契約栽培の割合を100%にする	37.55 ha	137 t	137 t	R2	地域の荒茶生産量のうち契約栽培の割合を100%にする	37.57 ha	116.2 t	116.2 t	契約栽培圃場の生葉出荷量から荒茶出荷量、出荷先まで管理ができるGAP支援ソフト「アグリノート」を平成30年度から導入する。これにより事後評価の検証を行う。出荷先の受入伝票の確認を行う。	100	目標を達成出来た	目標達成したことを確認した。	目標年度で達成
奈良市地域農業再生協議会	5	奈良市月ヶ瀬	茶(煎茶)	コンテナ式乗用型摘採機及び乗用型複合摘採機の導入により収穫・栽培の適正化を図り、茶商の求める荒茶生産に努めることで契約栽培の割合を全生産量の50%以上とする。	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とする	29	30.2 ha	157,729 (荒茶) kg	0 kg	R2	荒茶生産量のうち、契約栽培割合を50%にする	30.2 ha	157,729 (荒茶) kg	78,865 (荒茶) kg	R2	契約栽培の割合60.2%	31.77 ha	158,589 (荒茶) kg	95,500 (荒茶) kg	荒茶生産量に対する契約販売量の割合について出荷伝票等で確認する。	100	目標を達成出来た	目標達成したことを確認した。	目標年度で達成
奈良市地域農業再生協議会	6	奈良市水間町・大保町・別所町・都祁白石町・都祁南之庄町・来迎寺町・都祁小山戸町・都祁友田町	水稻(加工用米)	加工用米の産地を新たに形成 ①所得安定のため、加工用米業者、米卸業者との販売契約を締結 ②所得向上を図るため、多収品種を利用。主食用品種への混入を防止するため、コンバインを導入	契約栽培の割合50%以上の実施	29	0 ha	0 t	0 t	R2	加工用米の契約栽培割合100%	7.7 ha	42.4 t	42.4 t	R2	加工用米の契約栽培割合100%	8.2 ha	36.1 t	36.1 t	販売契約：販売に関する加工食品製造業者、米卸業者との契約書の写しで確認 栽培面積：経営所得安定対策等交付金の交付申請書等で確認	100	目標を達成出来た	目標達成したことを確認した。	目標年度で達成

都道府県平均達成率	100%	総合所見	本年度が事業評価年度の団体は、奈良市地域農業再生協議会の3つの産地パワーアップ計画で、いずれも契約栽培の割合の目標達成できた。
-----------	------	------	---